



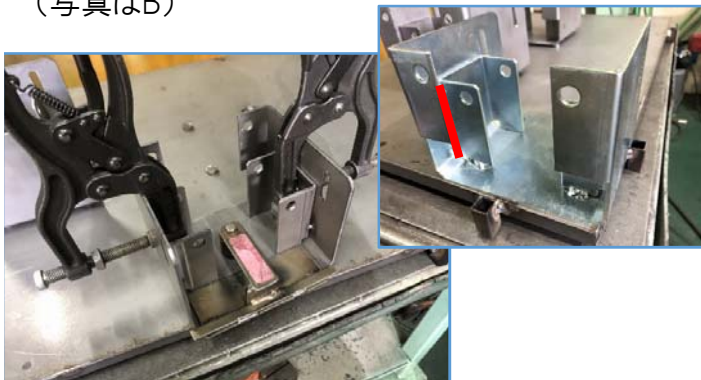
前回、溶接TのK・Kひろばが昨年末でちょうどコロナの第3波が押し寄せて来た頃。

今回のK・Kひろばが読まれる頃には第4波の緊急事態宣言も解除となっているのでしょうか？

マスクが辛い時期になっていますが、こまめな水分補給で油断せず、暑い日乗り切ってください！

■VCD下部シャフト組立 (A) / (B) ロボット化による生産性向上

今回、新たにロボット化に取り組んだのが
・VCD下部シャフト組立(A) / (B)
(写真はB)



ロット40個を手溶接だと3.5時間～4時間で意外と時間がかかっていた製品(宮本班長)

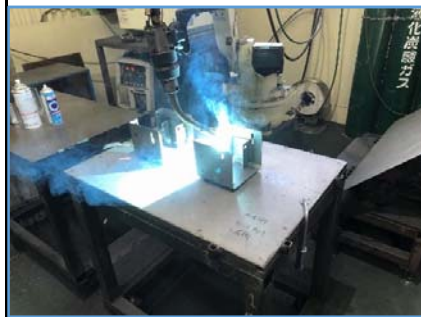


ちょうど外側の金物と内側の金物の曲げが縦に並ぶ内側部分の溶接(上記写真赤線部)は通常のトーチでは入らず、ロングトーチを使用

製品をセットする溶接治具も金物底面の穴を位置決めにして置くだけの非常にシンプルなもの



※田島さんの入念なティーチングの様子さあ、結果は如何に！？



2個流しでのタクトもバッチリ！

手溶接と比べ、1/3程度の時間短縮に成功！

【改善結果】
シャフト組立(A) / (B) 出荷実績 ≒ 660個 / 年
手溶接 315秒 / 個 — ロボット化 90秒 / 個
41.2時間 / 年削減！

■クックGRS/NRS/GRW 抜け止めワッシャー ×2枚取りの治具による改善

次は峯松君発信、関口さんが製作した治具の紹介です。



今までは左写真の治具で10枚×3列=30枚並べてから作業をしていました。ただ並べるとキチキチで取りづらくて・・・(峯松さん)



そこで関口さんが左の装置を製作！1回、装置下側のレバーを引くと同時に2枚、ワッシャーが落ちてきます。



レバーを引く時の力加減が絶妙！「あ！何か気持ちいい～」と感じるはずですよ。

皆さん、溶接場の近くに寄った際は是非一度、お試しを！